現場ニュース

「リアスハーバー宮古」復旧完了

～東日本大震災津波による被災から希望郷いわて国体開催に向け再始動～

宮古土木センター河川港湾課

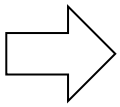
「リアスハーバー宮古」は、東日本大震災津波以降利用できない状態が続いていましたが、復旧工事が完了したことから当初の予定より半年程度早い**平成26年5月29日に供用が再開**されました。

復旧工事では、南からの越波が問題となっていた**南側防波護岸の嵩上げ**を行ったほか、**管理棟においては監視カメラや放送等の機材が多く収められている事務スペースを2階へ移動**するなど、**防災面の強化**もあわせて実施しています。

○復旧工事の実施とともに機能強化が図られました

南側防波護岸

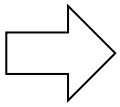
被災後（仮応急工事後）



復旧工事後（嵩上げ工事済）

北側護岸

被災後



復旧工事後

○管理棟事務スペースを１階受付から２階研修室の中に移動し、防災面を強化しました。

管理棟事務スペースを１階から２階に移動

研修室とその内部の事務スペース